

## 総合博物館（MieMu）とユニバーサルデザインに関するアンケート

### 実施概要

担当部局	実施期間	対象者数	回答者数	回答率
総合博物館	2022年04月27日から 2022年05月11日まで	1394	1025	73%

今回は、総合博物館、地域福祉課からのアンケートです。

はじめに、総合博物館からお聞きします。

三重県総合博物館（MieMu）は、津市にある県立の博物館です。MieMuは、三重の自然と歴史・文化がまるごと学べる博物館で、県民と「ともに考え、活動し、成長する博物館」を理念として活動しています。たとえば、三重の自然と歴史・文化を様々なテーマで展示する企画展の開催をはじめ、講演会や体験講座を実施し、南北に長い三重の自然が持つ多様性や、東西文化の結節点ゆえの様々な交流の歴史についてご紹介しています。

新型コロナウイルス感染症流行下においても、安心して博物館を楽しんでいただけるよう、活動を充実させるため、オンラインでの取組について皆さんのご意見をお聞かせください。

つぎに、地域福祉課からお聞きします。

地域福祉課では、障がい者、高齢者、妊産婦、外国人等だれもが、自由に移動し社会参加できる「ユニバーサルデザインのまちづくり」を推進しています。ユニバーサルデザインに関する皆さんの意識を調査し、今後のユニバーサルデザインの普及に役立てるため、アンケートを実施します。

### ■ Q1 MieMuについて 1

あなたは、津市にある三重県総合博物館（MieMu）をご存じですか。「知らない」とお答えいただいた方は Q5へお進みください。

合計	1025	
知っている	782	76.3%
知らない	243	23.7%

### ■ Q2 MieMuについて 2

Q1で「知っている」とお答えいただいた方にお聞きします。

あなたは、MieMuを何で知りましたか。あてはまるものをすべて選んでください。

合計	782	
ポスター	214	27.4%
チラシ	176	22.5%
新聞	170	21.7%
テレビ	145	18.5%
ラジオ	67	8.6%
雑誌	35	4.5%

県政だよりみえ	322	41.2%
M i e M uの公式ホームページ	118	15.1%
M i e M u以外のホームページやブログ	19	2.4%
M i e M uのTwitterやFacebook	6	0.8%
M i e M u以外のTwitterやFacebook	8	1.0%
直接、人から聞いて	157	20.1%
近くに立ち寄った際に	244	31.2%
その他	67	8.6%

### ■ Q3 M i e M uについて 3

Q1で「知っている」とお答えいただいた方にお聞きます。

あなたは、今までにM i e M uに行ったり、M i e M uのホームページや刊行物を見たりして「三重の良さ」や「三重の魅力」を感じましたか。

合計	782	
感じた	341	43.6%
感じない	87	11.1%
行ったことがないのでわからない	354	45.3%

### ■ Q4 M i e M uに行ったことがない理由について

Q3で「行ったことがないのでわからない」とお答えいただいた方にお聞きます。行ったことがない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

合計	354	
住んでいる場所から遠い	176	49.7%
仕事等が忙しくて行く時間が無い	65	18.4%
観覧料が高い	8	2.3%
観たいものが無い	50	14.1%
展示や行事の情報が無い	66	18.6%
行く機会が無い	186	52.5%
興味が無い	36	10.2%
その他	15	4.2%

### ■ Q5 ホームページについて

M i e M uでは、公式ホームページで開催している展览会や、講演会などのイベント、所蔵品データベースなどを公開しています。

URL : <https://www.bunka.pref.mie.lg.jp/MieMu/>  
 あなたが知りたい情報について、見つけやすくなっていますか。

合計	1025	
見つけやすい	713	69.6%
見つけにくい	312	30.4%

### ■ Q6 所蔵資料の情報について 1

ご自宅等からでも、M i e M u が所蔵している三重の自然や歴史・文化に関する資料について、所蔵資料検索 URL: <https://www.bunka.pref.mie.lg.jp/MieMu/da/> で調べることができます。こちらの検索システムについてご利用いただいたことはありますか。「利用していない」とお答えいただいた方は、Q 8 へお進みください。

合計	1025	
利用したことがある	46	4.5%
利用していない	979	95.5%

### ■ Q7 所蔵資料の情報について 2

Q 6 で「利用したことがある」とお答えいただいた方にお聞きします。どのような目的で利用しましたか。あてはまるものをすべて選んでください。

合計	46	
学校での自由研究など調べ学習のため	7	15.2%
仕事に必要な調べ物をするため	8	17.4%
趣味で知りたいことがあったため	19	41.3%
M i e M u にどんな資料があるのか知りたかったため	18	39.1%
G o o g l e 等の検索エンジンから偶然たどり着いたため	2	4.3%
その他	2	4.3%

### ■ Q9 施設整備に関するユニバーサルデザインについて

ここからは、地域福祉課からお聞きします。あなたは、官公庁・病院・スーパー・駅舎・歩道など多くの人利用する施設や電車、バスなどの乗り物について、段差が解消されたり、出入口が広がるなど、だれもが使いやすくなってきていると感じますか。また、ユニバーサルデザインに配慮された施設を利用しようと思いませんか。

合計	1025	
使いやすくなってきていると感じるし、配慮された施設を使いたい	354	34.5%

使いやすくなってきていると感じるが、施設を使うときには気にしない	387	37.8%
使いやすくなってきていると感じないが、配慮された施設を使いたい	214	20.9%
使いやすくなってきていると感じないし、施設を使うときにも気にしない	70	6.8%

### ■ Q10 製品及び情報提供に関するユニバーサルデザインについて

あなたは、日常生活で使う製品、社会生活に必要な広報紙やチラシなど情報提供が、障がい者、高齢者、妊産婦、外国人等さまざまな人の立場に立って配慮されてきていると感じますか。また配慮された製品を使いたいですか。

合計	1025	
配慮されてきていると感じるし、配慮された製品等を使いたい	258	25.2%
配慮されてきていると感じるが、製品等を使うときには気にしない	391	38.1%
配慮されてきていると感じないが、配慮された製品等を使いたい	278	27.1%
配慮されてきていると感じないし、製品等を使うときにも気にしない	98	9.6%

### ■ Q11 サービスの提供に関するユニバーサルデザインについて

あなたは、国、県、市町等の行政サービスや商店、商業施設、宿泊施設等の民間企業等の顧客サービスが、障がい者、高齢者、妊産婦、外国人等さまざまな人の立場に立って提供されていると感じますか。また、配慮されたサービスを行っている施設を利用したいですか。

※この設問での「サービス」は、案内表示や窓口サービス（説明）のわかりやすさ、利用手続きの簡素化、その他利用者の要望に応じたサービスをイメージしてください。

合計	1025	
配慮されてきていると感じるし、サービスの良い施設等を使いたい	404	39.4%
配慮されてきていると感じるが、サービスの良し悪しは気にしない	243	23.7%
配慮されてきていると感じないが、サービスの良い施設等を使いたい	312	30.4%
配慮されてきていると感じないし、サービスの良し悪しも気にしない	66	6.4%

### ■ Q12 ユニバーサルデザインの意識と行動について

一人ひとりが相手の立場に立って、困っている人に「何かお手伝いすることはありますか」と声をかけたり、

手助けをするといった「おもいやりのある行動」をとることも、ユニバーサルデザインのまちづくりには必要です。

あなたは、この1年間に、困っている人を見かけた際に、声をかけたことがありますか。

合計	1025	
困った人を見かけた際に、声をかけたことがある	415	40.5%
困った人を見かけた際に、声かけはしなかった	46	4.5%
困った人を見かけなかったが、見かけたら声かけをしようと思う	512	50.0%
困った人を見かけなかったが、見かけても声かけはしないと思う	52	5.1%

各ページの記載記事、写真の無断転載を禁じます。  
All Rights Reserved, Copyright(C)2006.Mie Prefecture